

記入要領

この栄養サマリーは、患者が他施設へ移られる場合でも、食事内容や栄養補給方法について、正しく情報を伝達し、切れ目のない栄養サービスを提供することを目的とします。

下記及び記入例を参考に紹介先栄養士に情報提供をしてください。

なお、栄養士のいない施設では活用されないかもしれませんので、確認のうえ提供してください。

桑名地域栄養士職域ネットワーク研究会

項目	記入内容
身体状況	
主要疾患既往歴	食事療法が必要な病名、入院が必要となった病名
血液検査結果	アルブミン値以外に症状を反映するデータを可能な範囲で記入する。 総たんぱく質、コリンエステラーゼ、ヘモグロビン、 総コレステロール、中性脂肪、HDLコレステロール GOT、GPT、BUN、クレアチニン、Na、K、Cl、Ca、Glu 空腹時血糖、HbA1c など
栄養情報	
栄養提供方法	経鼻、胃ろう、腸ろう、PEGは経腸に○をする。
提供栄養量	実際に摂取している量ではなく、提供している栄養量を記載する。
食事形態	粥の場合、粥に○をし、括弧内にその程度を記載する。 おにぎり、パン、麺等の特別対応の場合は、その他に○をし、 それらを記載する。 他に記載事項があれば空欄に記載する。
嗜好	好きな食べ物、嫌いな食べ物等を記載する。
食事摂取状況	提供量を10割として、摂取している割合を記載する。 その他については、具体的に記載。
食事環境	
食事介助(自立、見守り、部分介助、全介助など) 使用食器具(スプーン大・小、エプロン、滑り止めマット、自助具、自助食器など) 食事姿勢、食事時間など、特記事項があれば記載する。	
食事摂取に関する問題点	
口腔・咀嚼(義歯、義歯不咬合、咀嚼困難、食べこぼし多、開口困難、麻痺など) 嚥下障害(むせる、せきこむ、つまりやすいなど) 食事意欲(食欲低下、過食など)など、記載する。	
治療・介護経過、その他特記事項	
「いつ」から「どのような」対応をしているか記載する。	